



朗読音声のダウンロード
Audio download

よ まえ
★読む前に Before you read

《多読の読み方》

多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。

次の4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む



《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.



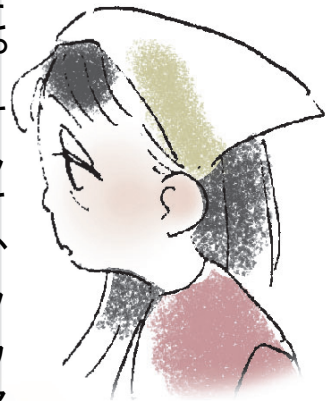
なま もの
怠け者のフウアン



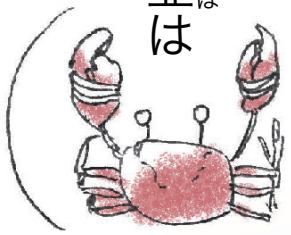
フウアンは若い男です。
お母さんと二人で暮らしています。
フウアンは怠け者です。
働きません。
毎日、昼まで寝ています。



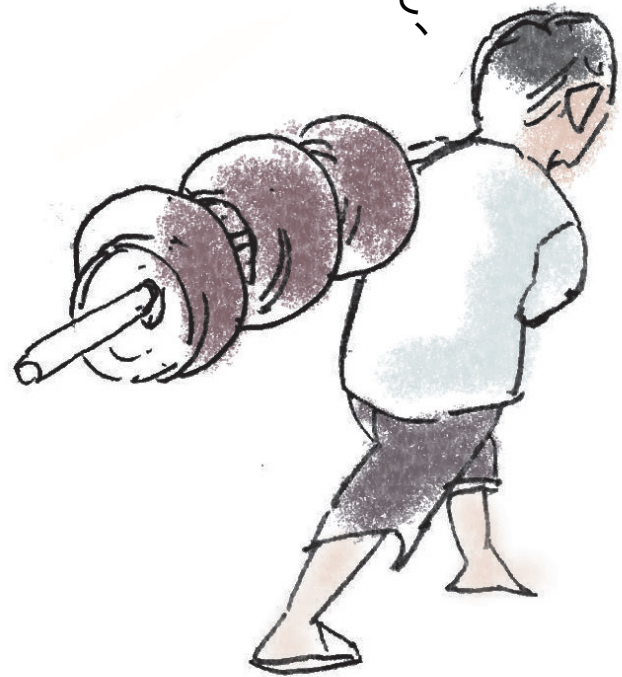
ある日、
お母さんは
たくさん壺を作りました。そして、フウアンに言いました。
「フウアン、この壺を市場で売って、
カニを買って来ておくれ」
フウアンは思いました。
「いやだなあ。」



こんなにたくさん壺は
重いなあ。



——あ！これが簡単だ！
フウアンは壺の底に穴を開けて、
棒を通しました。



フウアンは市場に着きました。
しかし、市場で壺を売っても誰も買いません。
底に穴があるからです。
フウアンは困りました。





いちば 市場にひふびょうのひと
フウアンはそれを見ておも
—— ああ！ 壺をくだいてこな
薬だと言っ、売ろう。



フウアンは壺をくだいて薬を作りました。



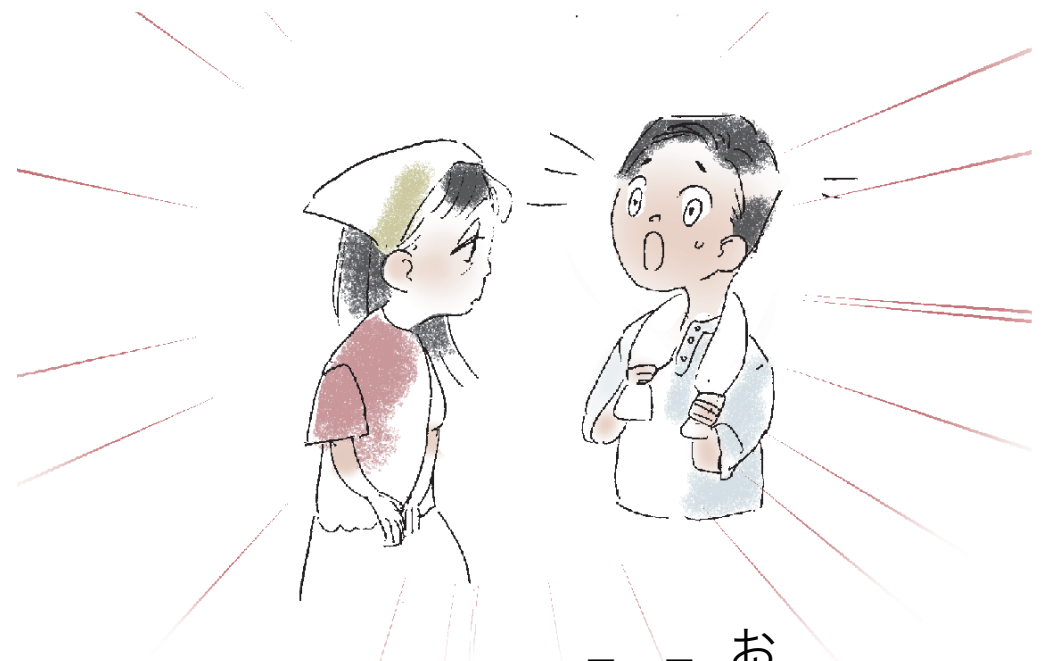
フウアンは薬を売ったお金で
カニを買うことができました。



市場いちばからフウアンの家いえまでは
近ちかいです。
少すこし歩あるくと、湖みづうみが見みえました。

フウアンはカニに言いいました。
「僕ぼくは湖みづうみで泳およぎたいから、
おまえたちは歩あるいて僕ぼくの家いえに
行いきなさい！」
そして、フウアンは湖みづうみで遊あそびました。
遊あそんでから、家いえに帰かえりました。





お母^{かあ}さんはフウアンに聞^ききました。

「カニはどこにあるの？」

「ええ！？まだ来^こない？」

僕^{ぼく}は湖^{みづうみ}で泳^{およ}ぎたかつたから、

カニに歩^{ある}いて僕^{ぼく}の家^{いえ}に

行^いきなさい、

と言^いったんだ」

お母^{かあ}さんはフウアンが
怠^{なま}け者^{もの}で馬鹿^{ばか}なことがよくわかりました。
お母^{かあ}さんは泣^なきました。





怠け者のフウアン

2020年3月10日 発行
再話：ゴンザレス・ダリル・ゲイ
挿絵：寺田梨里子
協力：小栗舞夏 NPO多言語多読



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変禁止4.0国際ライセンスの下に提供されています。

This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>